



## シニア留学のススメ

シニアの定義-語学学校業界ではシニアは年齢で定義されています。基本的に50歳以上。

### 1年間のシニア層の就学者数 (増えてきているシニアの留学)

シニアの在学者数(2015年) (45名、男性12名、女性33名、年齢50~74歳、就学期間 1~48週)  
そのうち日本人 36名、男性 12名、女性 24名、年齢 50~78歳、就学期間 2~43週)

### NZ滞在希望期間による判断

観光ビザ(VISITOR)で滞在できる期間は3ヶ月です。それ以上の滞在をご希望の場合は

- ① 現地で観光ビザを延長するケース
- ② 最初から就学時間数を週20時間(インテンシブ)、3ヶ月以上で学生ビザで就学

### <休み時間の設定>

午前中、午後の休み時間が15分、お昼休みも1時間と長くゆっくり出来る、お友達を作りやすい環境、カウンセリング時間も放課後だけでなく休み時間でもOKです。

### <コース内容>

午前文法語彙中心、午後スキル中心  
 一般的に日本人特有の文法語彙がコミュニケーションスキルよりも得意という観点からすると、午前、午後、このようにクラス分けされていて、このレベルによってクラス分けがなされるので無理なく授業に参加いただけます。

『…とはいうものの実際英語で受ける授業は最初の数週間はシニアではなくても大変。』

### <注目!!!!>

**\*シニアランチ** ご就学期間中、シニア世代を中心に学校教職員がランチパーティー(平日)を企画、シニア世代で集まります(写真参照)

### **\*個人レッスン**

1時間90ドルです。一般授業に付け足すことができます。

(渡航前申込可-現地で時間調整要、現地でも申込可能です。)

### 時間帯によるコース選択のお勧め方法

Q-お客様が英語に慣れているか否か?

A-シニアの方は英語に離れて久しいため長時間の英語の座学はキツイ!という印象です。  
 よほどお仕事で英語を使われていた方以外は就学コースは週12.5時のパートタイムか20時間のインテンシブコースをお勧めください。

### Q-ドミニオンがシニアにお勧めできる理由 生活面でのバックアップ

A-日本人スタッフのバックアップ体制  
**2名常駐**  
 カウンセラー 樋口貴人  
 会計マネージャー コーエーももこ  
 (2015年10月現在)

### Q-過去の日本人在学生の声

- A- いろいろ、特にアジアの若い子達から日本の社会に関して色々な質問を受けた!日本に遊びに行ってもいい?と聞かれたのが驚いた。
- B- 日本では若い世代と接する事が無いが英語レッスンでも気軽に接する事が出来て楽しめた。
- C- 今までの社会経験を利用して、具体的に行動できるので(若い世代と比べて)、それはそれで面白かった。
- D- お稽古事、留学は年齢ではない、やる気だ!
- E- ホームステイではやはり日本の家庭と違うことだらけ、ストレートに言われるので最初は『アレッ、怒られてるの?』と思ったけどそれが結構普通の表現であることがわかった。それに聞き取りが悪いから大きい声で言ってくれていたことも。
- F- 卒業生のブログ<http://ameblo.jp/kissyomurice>